

第1号議案【資料：1】

2020年度

事業報告書（案）

2020年4月1日～2021年3月31日

公益社団法人 臨床心臓病学教育研究会

2020年度事業報告書

公益目的事業 1. 医療従事者（医師、薬剤師、研修医、看護師、臨床検査技師、医学生等）の能力・資質向上を図るための研修事業

1. 研修事業：医療従事者の能力・資質向上を図るための下記研修事業等を行った。

(1) 臨床心臓病研修会（医療者向け）

[大阪府医師会生涯研修認定・大阪府薬剤師会生涯教育研修制度認定]

開催日：下記の通り。（参加者：会場 111名、WEB 90名 計 201名）

※4/18,5/16, 6/20 開催予定であった研修会については、新型コロナウイルス感染対策のため延期または中止とした。

時 間：15:00～16:30 会 場：ジェックス研修センター

| 開催日 | テーマ | 講 師 |
|----------------------|---|--|
| 2020 年 4月 18 日(土) | (コロナ感染拡大防止のため中止) | |
| 5月 16 日(土) | | |
| 6月 20 日(土) | | |
| 9月 19 日(土) | 「心不全概説」 ～令和時代の心不全診療に向けて～ (参加者：25名) | 愛仁会 高槻病院 循環器内科 主任部長 中島 健璽 先生 |
| 10月 17 日(土) | 「CKD（慢性腎臓病）保存期」 ～透析までの治療・連携～ (参加者：31名) | 愛仁会 井上病院 腎臓内科部長 藤原 木綿子 先生 |
| 11月 21 日(土) | 「コーチングを活用した糖尿病診療」 (参加者：16名) | 祐生会 みどりヶ丘病院 副院長 兼 内科部長 高橋 郁夫 先生 |
| 12月 5 日(土) | 「心不全パンデミック 原因と治療」 (参加者：会場 15名、WEB30名 計：45名) | さくら通り循環器消化器内科 院長・医学博士 竹内 大亮 先生 |
| 2021 年 1月 16 日(土) | 「高血圧治療の新たな展開 ～JSH2019 のポイント～」 (参加者：会場 8名、WEB24名 計 32名) | 東和会 第一東和会病院 副院長 兼 循環器内科部長 福西 貴代 先生 |
| 2月 20 日(土) | 「心不全と糖尿病」 (参加者：会場 7名、WEB27名 計 34名) | 大阪医科大学 糖尿病代謝・内分泌内科助教 佐野 寛行 先生 |
| 3月 27 日(土) | 「腎長期予後を鑑みた糖尿病治療とは ～大規模臨床試験の結果が見えてきたもの～」 (参加者：会場 9名、WEB9名 計 18名) | 大阪医科大学 内科学講座 内科学III 腎臓内科教授 (特別職務担当職員) 美馬 晶 先生 |

2020年度事業報告書

(2) 循環器専門ナース研修

会 場：ジェックス研修センター

参加資格：1. 準看護師と看護師(1年以上)合わせて満5年以上の実務経験者

2. 満5年以上の実務経験を有する医療関係者(薬剤師、臨床検査技師等)

研修時間：8日間 計40時間

【夏季コース】

新型コロナ感染拡大防止に伴い「循環器専門ナース研修夏季コース」

(2020年7月18日～9月6日：全8日間)は中止とした。

【冬季コース】

開催日時：冬季 2021年1月9日（土）～2月27日（土）

開催形式：参加人数等を下記のとおり変更して実施。

- ① 参加者を従来の44名を16名とする。
- ② 講義はZoom形式によるWEB講義とし、参加者は各自宅等で視聴。
- ③ 対面で実施する症例検討及びイチロー研修（計2日間）については、2021年7月3日、4日に実施予定。受講者は、これらの対面研修の受講をもって全コース修了とする。

| | 講義内容 | 講師(敬称略) |
|---------|--|--|
| DAY 1 : | 2021年1月9日（土） 開会の挨拶 看護師のための心不全の栄養サポート 循環器解剖学 循環器生理学 オリエンテーション | 高階理事長・木野会長 真壁 昇 寺崎文生 岩永善高 斎藤理事 |
| DAY 2 : | 2021年1月10日（日） 虚血性心疾患 心臓リハビリ 循環器薬理学 | 猪子森明 佐藤真治 中山博之 |
| DAY 3 : | 2021年1月23日（土） 即治療を要する不整脈とアブレーション 運動負荷心電図、心臓核医学検査：心筋SPECT（シンチグラフィ）PET、心臓CT 静脈血栓症（VTE）の診断と治療 | 栗田隆志 谷口泰代 和泉俊明 |
| DAY 4 : | 2021年1月24日（日） 循環器病機能検査 心エコー、心臓MRI 慢性心不全患者の看護 心不全の外科的治療（心臓手術・心移植）～ | 小糸仁史 中 麻規子 戸田宏一 |

2020年度事業報告書

| | | |
|---------|------------------|-------|
| DAY 5 : | 2021月2月14日（日） | |
| 第1講時 | 高血圧：原因、メカニズム、治療法 | 神出 計 |
| 第2講時 | 心不全：原因、メカニズム、治療法 | 坂田泰史 |
| 第3講時 | 緩和ケア | 田中有紀子 |
| DAY 6 : | 2021月2月27日（土） | |
| 第1講時 | 急性心不全の看護 | 越智恭子 |
| 第2講時 | ペースメーカー・ICDと不整脈 | 西本泰久 |
| 第3講時 | カテ・カンファレンス | 森井 功 |

[講師陣] (敬称略・順不同) 22名

| | |
|-------|---|
| 高階 経和 | 公益社団法人臨床心臓病学教育研究会 (JECCS) 理事長 |
| 木野 昌也 | 北摂総合病院理事長・公益社団法人臨床心臓病学教育研究会会长 |
| 斎藤 隆晴 | 北摂総合病院 健診事業部長 (JECCS 業務執行理事) |
| 小糸 仁史 | 美杉会男山病院内科・副院長 (JECCS 業務執行理事) |
| 天野 利男 | 天野内科循環器科院長 (JECCS 理事) |
| 神出 計 | 大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻 総合ヘルスプロモーション科学講座教授 (JECCS 理事) |
| 猪子 森明 | 田附興風会医学研究所北野病院心臓センター長 (JECCS 理事) |
| 和泉 俊明 | 社会福祉法人恩賜財団大阪府済生会野江病院循環器内科副部長 |
| 岩永 善高 | 国立循環器病研究センター 副循環器病統合情報センター長 |
| 栗田 隆志 | 近畿大学医学部循環器内科 (心臓血管センター) 教授 |
| 坂田 泰史 | 大阪大学大学院医学系研究科循環器内科学教授 |
| 佐藤 真治 | 帝京大学医療技術学部教授 |
| 寺崎 文生 | 大阪医科大学医学部医学教育センター副センター長・専門教授 |
| 田中有紀子 | 大阪国際がんセンターがん看護専門看護師 |
| 谷口 泰代 | 兵庫県立姫路循環器病センター循環器内科部長 |
| 戸田 宏一 | 大阪大学大学院医学系研究科外科学講座心臓血管外科准教授 |
| 中山 博之 | なかやま内科医院院長 大阪大学保健センター招聘准教授 |
| 西本 泰久 | 京都橘大学健康科学部教授 大阪府三島救急医療センター顧問 |
| 真壁 昇 | 関西電力病院疾患栄養治療センター室長 |
| 森井 功 | 北摂総合病院副院長兼救急診療科部長兼循環器科 |
| 越智 恭子 | 循環器専門ナース研修常勤講師 |
| 中 麻規子 | 循環器専門ナース研修講師 |

(3) 「心電図集中講座」

医師、薬剤師、看護師、臨床検査技師を対象に、基礎から応用まで、1日で学ぶ講座。

会 場：ジェックス研修センター

講 師：ジェックス理事 (高階経和、木野昌也、小糸仁史)

開催日：2020年11月14日（土）14:30－20:00

参 加 者：21名

2020年度事業報告書

【研修会の中止】

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、事業計画で予定していた下記研修会を中止せざるをえなかった。今後、Webを活用した状況に適応する研修を企画していきたい。

- (1) 「アジア・ハートハウス大阪 夏季セミナー」(2020年7月5日(日)開催予定)
「みんなで考えよう！ニッポンの医療」のコンセプトのもと、これまで毎年開催してきた夏季セミナーをさらに発展させ、「みんなで取り組もう！ニッポンの医療」のサブタイトルで開催予定であった。
- (2) 循環器専門ナース研修 出張講座 (2020年9月13日(日)開催予定)
当法人研修センターで年2回実施している循環器専門ナース研修の手法を生かし、研修に参加できない看護師のために第2回として京都府宇治市の宇治徳洲会病院で開催予定であった。
- (3) 「薬剤師のための医学講座」(2021年3月7日(日)開催予定)
「明日からすぐ使える臨床医療（循環器）を学ぼう！」のコンセプトで薬剤師の臨床能力アップを図ることを目的とする。対象は、薬局薬剤師、病院・診療所勤務の薬剤師。大阪府薬剤師会、大阪府病院薬剤師会との共催予定であった。
- (4) 高階理事長による「聴診教室」
前年に続き「聴診技術を見直すステップワイズアプローチ」として初級・中級・上級の3回に分けて開催する予定であった。
- (5) AIPEACS (Australian International Palliative Education and Consultancy Services) との緩和医療についての共催事業
オーストラリアのAIPEACS代表 Julie Paul を招き、オーストラリア緩和ケア医療について主に看護師を対象に研修会を実施する予定であったが、入国できず中止とした。
- (6) イチロー研修 「シミュレータで学ぶ Physical Examination」
日本循環器学会近畿地方会において、心臓シミュレータ「イチロー」を使用して聴診実習を実施予定であったが中止となった。

2. 医療従事者に対する上記事業の情報提供・広報事業：

- (1) 機関誌、ホームページを通じた情報提供
年2回刊行（毎回1,200部）の機関誌「ニュースレター」やホームページを通じて上記研修事業等についての情報を提供。
- (2) その他、医療従事者のためのホームページコンテンツの充実
緩和ケアブログ・理事長ブログの連載をはじめ、医療従事者のためのホームページコンテンツの充実をすすめている。今後もさらにコンテンツ全体の充実を図っていく。

2020年度事業報告書

公益目的事業 2. 一般市民を対象にした生活習慣病予防のための知識普及・啓発事業

1. 一般市民を対象に生活習慣病予防のための公開講座・セミナー事業等を開催。

(1) 生活習慣病研修会（一般市民向け）

[大阪府薬剤師会生涯教育研修制度認定研修会]

開催日：下記の通り。（参加者：会場 80 名、WEB 13 名 合計 93 名）

4/8,5/13,6/17 開催予定であった研修会については、新型コロナウイルス感染対策のため延期または中止とした。

時 間：14:00～15:30

会 場：ジェックス研修センター

| 開催日 | テーマ | 講師 |
|---|---|---|
| 2020年 4月 8日(水) 5月 13日(水) 6月 17日(水) | (コロナ感染拡大防止のため中止) | |
| 9月 9日(水) | 「介護施設の選び方」 (参加者：23名) | 学校法人大阪慈慶学園 大阪保健福祉専門学校 教務部長兼介護福祉科学科長 藤原 孝之 先生 |
| 10月 14日(水) | 「Safety Strategy ～高齢社会を迎えた糖尿病治療の安全性を考える～」 (参加者：17名) | 仙養会 北摂総合病院 糖尿病内分泌内科部長 竹内 徹 先生 |
| 11月 11日(水) | 「お家で進める心臓リハビリテーション」 (参加者：14名) | 国立循環器病研究センター 心臓リハビリテーション指導士・看護師 小西 治美 先生 |
| 2021年 | | |
| 1月 13日(水) | 「生活習慣病の薬にまつわるトピックス」 (参加者：11名) | 市立芦屋病院 薬剤科 岡本 稔晃 先生 |
| 2月 10日(水) | 「認知症予防に役立つこと」 (参加者：会場 9名、WEB 6名 計 15名) | 国立循環器病研究センター 認知症看護認定看護師 長澤 陽子 先生 |
| 3月 10日(水) | 「糖尿病治療薬の現在と今後」 (参加者：会場 6名、WEB 7名 計 13名) | 市立池田病院 薬剤部長 下村 一徳 先生 |

【研修会の中止】

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、事業計画で予定していた下記研修会は中止とした。

「理事長特別講演会」演 題：「聴診器開発の道」

開催日時：2020年 7月 8日 (水) 14:00～15:30

会 場：ジェックス研修センター 参 加 者：会員、市民一般対象

2020年度事業報告書

2. 一般市民に対する情報提供・広報事業

(1) 一般市民に対する広報事業

ホームページに事業内容、セミナー等の内容を掲載するとともに「あなたの症状は？」のページでは、生活習慣病予防の基礎知識について情報提供を行っている。「あなたの症状にお答えします」のサイトでは、一般市民から自分の症状に対する質問や相談が多数メールで寄せられ、ジェックス会長がその都度適切な回答、提案を行った。

また、当法人が発刊する機関誌「ニュースレター」を通じて一般市民に情報提供や知識啓発等を図るとともに、会員及び登録者にはあわせて研修会案内チラシ等を送付することでさらに周知を行っている。

(2) 月刊誌「ニューライフ」への寄稿事業

大阪府を中心に発行部数18万部の月刊誌「ニューライフ」に当法人会長が毎月ボランティアとして生活習慣病予防や医療制度について解説する記事を今年度も継続して寄稿。発行・編集：株式会社ニューライフ

公益目的事業 3. 臨床心臓病学に関する医師、看護師及び医学生向け海外研修の参加費用助成事業

1. 助成事業：臨床心臓病学に関する医師、看護師、医学生向け海外研修の参加費用助成

「第10回看護師のためのオーストラリア緩和ケア研修助成事業」（中止）

緩和ケア全般、家庭における介護医療等について、この分野で優れた実績を誇るオーストラリア メルボルン郊外にあるオーストラリア国際緩和ケア教育・コンサルティングサービス株式会社にて学ぶほか、病院や介護ホーム、個人宅訪問を含めた4日間の研修。

2020年6月7日から6月14日の予定で実施する予定であったが、コロナウイルス感染拡大により入国禁止となり実施できなかった。

2. 上記事業の情報提供・広報事業

年2回発行（毎回1,200部）の機関誌「ニュースレター」やホームページなどを通じて上記事業についての情報を公表する。

【事業報告書の附属明細書】

当該年度については、事業報告書に記載した以外の補足すべき重要な事項はないので、附属明細書は作成しておりません。